

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者や家族等の思考、感情を見極めた介護計画を作成しようと考えているが、モニタリングを行い、最アセスメントした介護計画が一部なされていない。	代表者の運営に対する理解や職員の協力を得て、継続、変更等ができていない利用者の介護計画を作成したい。	勤務体制を整え、他職員への問題点周知を図りながら、利用者のニーズに対応する介護計画を定期的に作成、見直しをする。	6ヶ月
2		重度化、終末期のあり方について本人や家族の意向を聞き、医師、職員が連携して話し合い、ホームが対応し得る最大のケアについて説明を行っているがそれについての指針、家族への同意書が整っていない。	家族との話し合いの機会を多く作り、本人や家族の意向を踏まえ、安心して納得できる対応方針の共有を図るための書類等を作成し、その都度意思を確認しながら取り組む。	重度化や終末期のあり方について家族の考え方を伺い、安心して納得できる対応方針の共有を図るための書類等を作成し随時意思を確認しながら取り組んでいく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。